

『何も無いままさらなところで自分の力を試したい。』

PROFILE  
有限会社フィル  
整骨ハピネス治療院  
院長  
**佐々木社雄（ささき しおん）先生**  
札幌青葉鍼灸柔整専門学校 柔整科卒。  
柔道整復師。25歳。水泳やヨガ等のスポーツを通じて、治療家への道を目指す。  
スポーツインストラクターや高齢者施設でのリハビリをも経験し、活力ある生活を維持するための施術に取り組んでいる。

<http://www.facebook.com/yamahana.seikotu>



白戸社長の思いを受け、運営を託されたのが、院長の佐々木先生。爽やかな雰囲気が印象的な好青年だ。治療家としては3年目。『まだまだ、若輩中の若輩です。』と謙遜する25歳。自身の治療に対する姿勢や自分なりの考え方を自問自答している中で、たまたま見かけた新規オープンの院長募集の求人がきっかけ

で培ったノウハウを活かした整骨院の展開を目指し、本院の開設となつた。『歯医者も病院も患者が「選ぶ」時代。だからこそCS（顧客満足）が何より大切』と白戸社長は熱く語る。『わずかな時間でも（手技による）「施術」っていうのが一番大切だと考えています。ただ器械をかけるのであればどこの店でもやっていることなので、わずかな時間の中の、施術の大重要な部分をしっかりと差別化したい、それだけですね。』また、今回の整骨院新規スタッフの採用については、『あくまで「患者さん＝お客様」っていう位置づけと同じような感じで対応できるスタッフという事で、やはり若い、あまりこの世界に染まっていない…そういうスタッフを求めていました。彼（佐々木院長）とはその辺の想いが一致していたので任せてみようと思った。』と。



## 整骨ハピネス治療院

〒064-0923  
札幌市中央区南 23 条西 15 丁目 1-1  
Tel:011-531-8088  
Fax:011-531-8999

プレオープンを翌日に控え慌ただしく準備が進む『整骨ハピネス治療院（札幌市中央区）』を訪ねた。グリーンとオレンジを基調としたボックナ感じの外装からは想像できない、とてもスタイルリッシュな内装に目を奪われる。それでもそれは、エステティック・サロンとして内装工事された物件を、有限会社フィル代表の白戸社長が借り受けたものだという。14年前に設立した同社は、創業当初からリラクゼーションに特化し、そのノウハウを蓄積してきた。これまで培ったノウハウを活かした整骨院の展開を目指し、本院の開設となつた。『歯医者も病院も患者が「選ぶ」時代。だからこそCS（顧客満足）が何より大切』と白戸社長は熱く語る。『わずかな時間でも（手技による）「施術」っていうのが一番大切だと考えています。ただ器械をかけるのであればどこの店でもやっていることなので、わずかな時間の中の、施術の大重要な部分をしっかりと差別化したい、それだけですね。』また、今回の整骨院新規スタッフの採用については、『あくまで「患者さん＝お客様」っていう位置づけと同じような感じで対応できるスタッフという事で、やはり若い、あまりこの世界に染まっていない…そういうスタッフを求めていました。彼（佐々木院長）とはその辺の想いが一致していたので任せてみようと思った。』と。

以前、老人ホームでリハビリ担当をしていたこともあります。『おじいちゃん、おばあちゃんにはとても可愛がつてもらいましたよ。施設の最年少でしたから』と明るく話す顔は、まるで孫が祖父母の話をしているようだ。『ここでも、本当のお孫さんみたいに親身についているか…僕も自分の祖父母に話しかけるように接したいですし、来てくれるおじいちゃん、おばあちゃんは、僕の事を（本当の）孫のように思つて来てくれたなら有難いですね。』

『地域にちゃんと定着させて、患者さんの信頼と理解を得られて、しっかりと治してあげられる治療家になるのが理想です。』地域の幅広い方に愛され、必要とされる治療院へ。今後の成長を見守つて行きたい。

け。『グループ（治療院）だと、バツアップがしつかりしているので、そこに甘えてしまうんじゃないかなっていう気持ちが強かったです。どうせやるんだたら自分の力を試す意味でも、何も無いままさらな状態の方が自分を伸ばせる。そんな気持ちから応募しました。』新規オープンの治療院を任せられ、『不安がほぼ占めます（笑）』と話しながらも、『ここが伸びて自分も一緒に伸びていく。その可能性をしつかり見据えていきたい』と話す。